第20回栃木県北学童軟式野球大会開催要項

- 1. 主 催 矢板市野球連盟
- 2. 後 援 矢板市教育委員会、矢板市スポーツ協会 那須塩原市教育委員会、那須塩原市スポーツ協会
- 4. 会場 システム興産スタジアム・大進電気グランドA・B・三島体育センターA・B
- 5. 参加チーム
 - ・ 栃木県軟式野球連盟に登録され支部より推薦されたチームであること。
 - ・ チームは、監督、コーチ2名、選手25名以内で編成し、必ず責任者をつけること。 責任者は成人とし、男女を問わない。
 - 責任者は、チームのすべてのことに責任を持って処理する。
- 6. 適用規則 2025年度公認野球規則及び競技者必携「学童野球に関する事項」ならびに別に 定める、競技運営に関する注意事項及び大会取決め事項を適用する。
- 7. 使用球 (財)全日本軟式野球連盟公認球、健康ボールJ号とし、毎試合2個以上チーム持ちとする。(試合終了後返却する)
- 8. 参加申込み 参加申込書は、別紙大会案内のアドレスに期日までにメールにて送る。 参加料15,000円を後日届いた振込先に期日までに振り込む。
- 9. 代表者会議 行わない。(代理抽選とする)
- 10. 開会式 行わない。
- 11. 試合方法
 - ① トーナメント6回戦、試合成立の回数に関係なく試合時間は90分とする。
 - ② 3回戦以降、5回以降の攻撃を均等に完了し7点差がついた場合はコールドゲームを 適用する。(1,2回戦については、別に記載する今大会特別ルールを適用する。)
 - ③ 同点の場合は時間内でも延長戦は行わず、大会特別規則を適用し勝敗を決する。

『大会特別規則』

継続打順で、前回の最終打者を一塁走者、その前の打者を二塁の走者とする。 すなわち、0アウトー・二塁の状態にして1イニングを行い、得点の多いチームを勝ちと する。なお、勝敗が決しない場合は、抽選とする。

- ④ 日没、降雨コールドの成立イニングは4回とする。
- 12. 投球制限について
 - ① 70球以内(4年生以下60球)
 - ② 試合中規定投球数に達した場合、その打者が打撃を完了するまで投球できる
 - ③ ボークにもかかわらず投球したものは、投球数に数える。
 - ④ タイブレークになった場合、1日規定投球数以内で投球できる。
 - ⑤ 牽制球や送球とみなされるものは投球数としない。
 - ⑥ 投球数の管理は自チームの担当者が行う。(投球数表示板を使用)
- 13. 服装•用具
 - ① 同一チームの各選手(監督、コーチを含む)は全員、同色、同型、のユニフォームと しアンダーシャツは同色のものものでなければならない。
 - ② スパイクは金属製のものは禁止する。
 - ③ 試合中、打者、走者、次打者、ベースコーチはJSBB公認の両耳付きヘルメット、捕手は公認マスク、プロテクター、レガース、及び捕手用ヘルメット、ファウルカップを着用しなければならない。
- 14. 健康管理

選手は健康診断を受け、スポーツ障害保険に加入しなければならない。なお、試合中に起きた負傷については、チームにおいて一切の処理をする。

15. 表彰

優勝、準優勝、3位のチーム